

【理学研究科 物理学・宇宙物理学専攻 光物性分科(微粒子) 助教】 令和7年5月21日

職 種	助教
募集人員	1 名
勤務場所	・京都大学大学院理学研究科 物理学・宇宙物理学専攻 物理学第一分野 光物性研究室 ・所在地:京都市左京区北白川追分町もしくは大学が在宅勤務を許可又は命じた場合は自宅等
勤務内容	極低温での微粒子の levitation 実験を中心に、物理学・宇宙物理学専攻の蓑輪陽介連携准教授と協力して光物性物理と低温物理を融合する研究・教育を行う。低温実験あるいは微粒子の levitation 実験や光学実験の経験があることが望ましい。
資 格 等	着任までに博士の学位を有すること
着任時期	令和7年10月1日(または、それ以降できるだけ早い時期)
任 期	5年(再任なし)
試用期間	あり(6か月)
勤務形態	専門業務型裁量労働制(週38時間45分相当、1日7時間45分相当) ・専門業務型裁量労働制を適用しない場合は、週5日 8:30～17:15 勤務(休憩 12:00～13:00) ・超過勤務を命じる場合あり 休日:土・日曜日、祝日、年末年始、創立記念日
給 与 等	本学支給基準に基づき支給
手 当	本学支給基準に基づき支給
社会保険	文部科学省共済組合、厚生年金、雇用保険および労災保険に加入
応募方法 および 必要書類	以下の(1)から(7)の書類を電子メールで apply-hikari*scphys.kyoto-u.ac.jp 宛に送ること (*は@に変えてください)。メール送信の際には、件名に「光微粒子 助教」と記入のこと。ただし、(1)～(7)は一つの pdf(サイズ 20 MB 以内)にして送ってください。 (1)履歴書(顔写真、e-mail アドレス、着任可能時期を明記) (2)研究業績リスト(主要論文 3 報以内に印を付けること。) (3)これまでの研究の概要(A4 で 2 枚以内) (4)今後の研究・教育の抱負(A4 で 1 枚以内) (5)本人に関する意見を伺える方(2 名程度)の氏名および連絡先 (6)着任可能時期 (7)主要論文の pdf ファイル((2)で印を付けた論文) なお、メール送付後 3 日以内に受け取りの連絡がない場合は、問合せ先に確認のこと。
応募締め切り	令和7年7月22日(火) 17:00(JST)必着
選考方法	書類審査を経て面接を行うことがあります(その際の旅費は応募者の負担とします)。
書類送付先 および 問合せ先	(1) 宛先:京都大学大学院理学研究科 物理・宇宙物理学系 学系長 中家 剛 (2) 問合せ先: 同上 教授 中 暢子 電話 075-753-3746 e-mail: naka.nobuko.4n_at_kyoto-u.ac.jp(「_at_」を「@」に変えてください)

その他	○個人情報保護法に基づき、応募書類は採用審査にのみ使用します。正当な理由なく第三者への開示、譲渡および貸与することは一切ありません。 ○本公募は、主に、理化学研究所と京都大学大学院理学研究科の共同研究「量子光科学プロジェクト—先端的な量子光科学手法を用いた基礎的な物理学の諸問題の解決」に基づくものです。 ○本学における男女共同参画推進施策の一環として、雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律(男女雇用機会均等法)第8条の規定に基づき、選考において評価が同等である場合は、女性を優先して採用します。 ○京都大学では教育・研究および就業と家庭生活との両立を支援いたします。 https://www.cwr.kyoto-u.ac.jp ○出産、育児 または介護により研究を中断した期間がある場合は、応募者の申し出により、研究業績の審査において考慮しますので、その旨を提出書類に記入してください。 ○京都大学では、すべてのキャンパスにおいて、屋内での喫煙を禁止し、屋外では、喫煙場所に指定された場所を除き、喫煙を禁止するなど、受動喫煙の防止を図っています。 ○京都大学大学院理学研究科は、研究活動におけるコンプライアンスに対する教職員や学生の意識の向上に努めています。 ○理学研究科に関する各種情報につきましては、理学研究科ホームページ(http://www.sci.kyoto-u.ac.jp/ja/)をご覧ください。 ○採用後は、物理・宇宙物理学系に所属し、大学院理学研究科物理学・宇宙物理学専攻において勤務していただきます。
------------	---